


タイトル	ひしフランジ形ユニット交換（ASFB型）		
説明	ひしフランジ形ユニット交換（ASFB型）の交換方法です。		
使用工具	六角レンチ、ラチェットレンチ、スパナ、モンキーレンチ、ラジオペンチ、直尺、プラスチックハンマー、（ウエス、パール）		
作業人数	1人	所要時間	
注意事項	<p>・作業を始める前に必ず、MC、コンベヤの電源を切り、コンベヤが完全停止していることを確認してください。重大な事故につながる可能性があります。</p> <p>・作業に適した格好で行ってください。また、保護帽・保護眼鏡・保護手袋・安全靴を必ず着用してください。</p> <p>・不明な点は、弊社までお問い合わせください。（TEL：076-274-1188）</p>		

STEP	作業内容	使用工具	注意事項
1	 <p>モーターを取外す ①キャップを外す ②ボルト、ナット、スプリングワッシャー、ナットを外す ③モーターを外す</p> <p>モーターが上手く外れない場合は、パールを使ってモーターを外してください。</p>	六角レンチ、 (ウエス、パール)	・モーターは重いので注意してください。
2	 <p>テイクアップのフタがある場合は、取外す</p>	スパナ	
3	 <p>セットボルトを緩める</p> <p>セットボルトは、90度の位置に2本あります。</p> 	六角レンチ、 モンキーレンチ	
4	 <p>インナーブラケットを固定しているボルトを取外す</p>	スパナ	
5	 <p>駆動軸を回してコンベヤ側面のボルトを外しやすい位置にカキ板を動かす</p>	モンキーレンチ	

6		<p>キーを外す</p>		<p>・キーはモーター取付時に必要になります。紛失しないように注意してください。</p>
7		<p>テイクアップを固定しているボルト（4本）を取外す</p> <p>ボルトを外す前に、ボルトにチェーンが被らない位置までテンション調整ボルトを緩めてください。</p>  <p>テンション調整ボルト</p>	<p>六角レンチ、ラジオペンチ、ラチェットレンチ</p>	<p>・コンベヤ内にボルトを落とさないように十分注意してください。</p>
8		<p>テイクアップとスペーサーを取外す</p>		
9		<p>テイクアップブラケットからひしフランジ形ユニットを取外す</p>	<p>六角レンチ</p>	

<p>10</p>	 <p>テイクアップブラケットに新しいひしフランジ形ユニットを取付ける</p> <p>(1) ひしフランジ形ユニットのセットボルトを2本緩めます。 ※セットボルトが内側にはみ出している と駆動軸に取り付ける際に軸とセットボルトを傷めてしまいます。</p>  <p>(2) テイクアップブラケットにひしフランジ形ユニットを取付けます。</p> <p>(3) 下図のように、②が①の長穴から見える位置まで調整ボルトを締めます。</p> 	<p>六角レンチ</p>	<p>・セットボルトを緩めすぎて、脱落したり紛失しないように注意してください。</p>
<p>11</p>	 <p>スペーサーとテイクアップをコンベヤに取り付ける</p> <p>スペーサーは、板厚が1.6mm（薄）、2.3mm（厚）の順に取付けてください。また、下図のように、長穴から端までの長さが短い方を上にして取付けてください。</p>  		
<p>12</p>	 <p>コンベヤチェーンのテンションを調整する</p> <p>コンベヤチェーンを指で押したとき、5mm程度の遊びになるように調整します。</p>	<p>ラチェットレンチ、直尺、プラスチックハンマー</p>	

13		<p>セットボルトを締める</p> <p>セットボルトは、90度の位置に2本あります。</p> 	六角レンチ、 モンキーレンチ	
14		<p>インナーブラケットをボルトで固定する</p>	ラチェットレンチ	
15		<p>テイクアップのフタがある場合は取付ける</p>	スパナ	
16		<p>キーを取付ける</p>		
17		<p>モーターを取付ける</p> <p>(1) モーターを取付けます。(固い場合は、プラスチックハンマーで叩いてください。)</p> <p>(2) ナットを取付けます。下図のように、丸い方がコンベヤ側になるように取付けてください。</p>  <p>(3) スナップリングを取付けます。</p>	六角レンチ、 プラスチックハンマー	

17

(4) ボルトを取付けます。ナットは、下図のように、平らな方がコンベヤ側になるように取付けて下さい。



(5) キャップを取付けます。